

石峰&抱月のふるさと『波佐まると博物館』

波佐ネット通信

No. 288 2025.11.25

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会

波佐文化協会

能海寛研究会

常磐山八幡宮の絵馬額

常磐山八幡宮は、文治元年(1185)佐々木高綱創建の神社で、奉納絵馬額が16面現存している。天保4年が3面。同5年、同9年、嘉永2年、安政2年、同4年、同6年、元治2年が各1面宛。外の6面は、奉納時期が不明である。神社の記録に因ると天保4年には、屋根の葺き替えが行われた年である。

特に、「折釘」は黒瀬釘で造られた奉納銃。楠公の図は絹地に彩色されている。



宇治川の先陣争い



六歌仙



騎馬武者



武士と女太夫



平敦盛・熊谷直実、一の谷の合戦



楠公親子桜井庄の別れ



龍と女



白鷹と花



ヌエ退治



弁慶と牛若丸



巴御前



老人と鶴



折釘